

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	重度・重複(3人)	教科等名	数学
年間授業時数		60		使用教室	2-3教室		使用教科書	
曜日・校時 担当教員		月曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	岡田 雅人	ST	宇田川良行、蓮沼淳子	
		水曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	岡田 雅人	ST	熊坂哲兵、蓮沼淳子	
ねらい	(1)	形(円、三角、四角)、大きさ(大中小)、長さ(長短)の違いに気付き、弁別できるようになる。						
	(2)	図形を上位概念(三角形など)や下位概念(正三角形、二等辺三角形など)の違いを理解し、分類できるようになる。						
	(3)	1対1対応や数字、数詞と具体物の一致ができるようになる(1~5、1~10)。数量の違いを理解する。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容		ねらい	手だて	
1 学期	オリエンテーション 弁別学習 1対1対応と基礎形を知ろう	4	5	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な色(2色)の弁別 基本的な形(円、三角、四角)の弁別 		<ul style="list-style-type: none"> 2色のボードの上にそれぞれの色と同じマグネットをのせる。 円→四角→三角の順で、1種類の型はめを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 間違わないように、最後の1つを入れる学習から始める。 はめやすい型から行う。 	
	弁別学習 1対1対応と基礎形を知ろう	5	6	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な色(2色)の弁別 基本的な形(円、三角、四角)の弁別 		<ul style="list-style-type: none"> 2色のボードの上にそれぞれの色と同じマグネットをのせる。 円→四角→三角の順で、1種類の型はめを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 間違わないように、最後の1つを入れる学習から始める。 はめやすい型から行う。 	
	弁別学習 1対1対応と応用パズルをしよう	6	6	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な色(3色)の弁別 基本的な形(円、三角、四角)の弁別 		<ul style="list-style-type: none"> 2色から3色のボードの上にそれぞれの色と同じマグネットをのせる。 円→四角→三角の順で、1種類の型はめを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 間違わないように、最後の1つを入れる学習から始める。 はめやすい型から行う。 	
	弁別学習 1対1対応と応用パズルをしよう	7	6	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な色(3色)の弁別 基本的な形(円、三角、四角)の弁別 		<ul style="list-style-type: none"> 2色から3色のボードの上にそれぞれの色と同じマグネットをのせる。 円→四角→三角の順で、1種類の型はめを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 間違わないように、最後の1つを入れる学習から始める。 はめやすい型から行う。 	
2 学期	数唱と数字 具体物と数字の一致 簡単なゲーム	9	6	<ul style="list-style-type: none"> 1から5まで 		<ul style="list-style-type: none"> 数字の書いてあるタイルを1から5まで板に並べる。 数字を指さしながら1から5まで数唱する。 	<ul style="list-style-type: none"> 最初は、教員が数唱しながら模範を示す。 最初の数だけ言うなど段階的に確実に学習を進める。 	
	数唱と数字 具体物と数字の一致 簡単なゲーム	10	8	<ul style="list-style-type: none"> 1から5まで 		<ul style="list-style-type: none"> 数字の書いてあるタイルを1から5まで板に並べる。 数字を指さしながら1から5まで数唱する。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体物を操作することで、理解しやすくする。 	
	数唱と数字 具体物と数字の一致 金銭	11	2	<ul style="list-style-type: none"> 1から10まで 硬貨の弁別 		<ul style="list-style-type: none"> 数字の書いてあるタイルを1から10まで板に並べる。 数字を指さしながら1から10まで数唱する。 	<ul style="list-style-type: none"> 視覚的に示し、多角的に理解できるようにする。 	
	数唱と数字 具体物と数字の一致 買い物学習	12	7	<ul style="list-style-type: none"> 1から10まで 硬貨の弁別 		<ul style="list-style-type: none"> 数字の書いてあるタイルを1から10まで板に並べる。 数字を指さしながら1から10まで数唱する。 	<ul style="list-style-type: none"> 視覚的に示し、多角的に理解できるようにする。 	
3 学期	具体物と数字の一致 数量 重さの計測	1	2	<ul style="list-style-type: none"> 1から10まで 多い、少ない 長い、短い 		<ul style="list-style-type: none"> 数字のないタイルを横に並べ、数唱し数える。 タイルの個数と同じ数字を、数字タイルから選ぶ。 重さの比較をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 始めに数えたタイルのトレイを反利き手側に置き、常に比較できるようにしておく。 	
	具体物と数字の一致 数量 長さの計測	2	6	<ul style="list-style-type: none"> 1から10まで 多い、少ない 長い、短い 		<ul style="list-style-type: none"> 2つのトレイに1から5の数の違うタイルを入れる。 タイルの個数を数える。 長さの比較をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 始めに数えたタイルのトレイを反利き手側に置き、常に比較できるようにしておく。 	
	一年間のまとめ	3	6	<ul style="list-style-type: none"> 今までの学習の振り返り 		<ul style="list-style-type: none"> 一年間の確認を行い、再度振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> 前回行った展開を同様に考える。 	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A1(6人)	教科等名	数学
年間授業時数	30	使用教室	2-5教室			使用教科書	なし
曜日・校時 担当教員	木曜日	6時間目 (14:10~15:00)	MT	濱野千佳子	ST	宇多川 良行	
			MT		ST		
ねらい	(1) お金や時計、暦などの基本が分かり、生活の中で活用できる。						
	(2) 基本的な加法の計算、数・量に関する問題を繰り返し行い、基本的な知識を身につける。						
	(3) 集団の中で行動する力を伸ばし、意欲的・自主的に行動できるようにする。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	指導の工夫	
1 学期	オリエンテーション	4	1	・年間の指導内容の説明 ・暦、計算、金銭、時計等 ※暦、計算は、通年で計算する。	・年間の授業の予定や内容を把握する。 ・昨年度までの学習の理解度を確認する。	・教材教具を使って、大まかな一年間の授業内容を具体的に伝える。 ・様々な教材を使って、アセスメントをとる。	
	時刻を知ろう	5 6	6	・時刻、時間、○分前、○分後、時刻表、テレビ欄	・時計を読むことができる。 ・日常生活の時刻がわかる。 ・時刻から時刻表やテレビ欄を読み取ることができる。	・模擬時計の針を動かすことで、理解を深める。 ・身近な時間割や時刻表、テレビ番組などを題材にする。	
	簡単なゲーム	7	4	・すごろくゲーム	・サイコロの目を数えて、駒を動かすことができる。 ・マス目を正しく読める。	・興味関心のもてる項目を作る。	
2 学期	金銭	9 10	6	・買い物学習 ・簡単なお小遣い帳	・いろいろな金種を使ってお金を払うことができる。 ・移動教室に向けてお小遣い帳をつける。	・実際のお金を使用する。 ・補助シートを使って、硬貨を数える支援をする。	
	いろいろな長さを測ろう	10 11	3	・定規の使い方	・定規の計測の仕方を理解し、長さをcm、mm単位で表すことができる。	・始点、終点を意識できるように、補助する。	
	図形、面積	12	3	・平面図形	・三角形や四角形を構成する要素や図形間の関係を考察したり、面積を求めたりする。	・方眼紙を活用する。頂点に印をつけてから図形を描く。	
3 学期	合計やお釣りを求めよう	12	5	・合計金額、お釣り、生活費	・商品の金額を見て、合計金額やお釣りを求めることができる。	・電卓の扱い方を一つずつ説明し、反復練習をする。 ・写真カードを使用する。	
	まとめ	3	2	・1年間のまとめ	・1年間で学習したことを確認する。	・1年間で学習したことを繰り返し、理解を深める。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A2(8人)	教科等名	数学
年間授業時数	35	使用教室	2-7教室	使用教科書			なし
曜日・校時 担当教員	水曜日	3時間目 (10:35~11:25)	MT	宇田川良行	ST		
			MT		ST		
ねらい	(1) お金や時計、暦などの基本が分かり、生活の中で活用できる。						
	(2) 基本的な加法の計算、数・量に関する問題を繰り返し行い、基本的な知識を身につける。						
	(3) 集団の中で行動する力を伸ばし、意欲的・自主的に行動できるようにする。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	指導の工夫	
1 学期	オリエンテーション	4	3	・年間の指導内容の説明 ・暦、計算、金銭、時計等 ※暦、計算は、通年で計算する。	・年間の授業の予定や内容を把握する。 ・昨年度までの学習の理解度を確認する。	・教材教具を使って、大まかな一年間の授業内容を具体的に伝える。 ・様々な教材を使って、アセスメントをとる。	
	時刻を知ろう	5 6	7	・時刻、時間、〇分前、〇分後、時刻表、テレビ欄	・時計を読むことができる。 ・日常生活の時刻がわかる。 ・時刻から時刻表やテレビ欄を読み取ることができる。	・模擬時計の針を動かすことで、理解を深める。 ・身近な時間割や時刻表、テレビ番組などを題材にする。	
	簡単なゲーム	7	4	・すごろくゲーム ・トランプゲーム	・サイコロの目を数えて、駒を動かすことができる。 ・マス目を正しく読める。 ・同じ数字のカードをだすことができる。	・興味関心のもてる項目を作る。	
2 学期	金銭	9 10	5	・買い物学習 ・合計金額を求める	・いろいろな金種を使ってお金を払うことができる。 ・選んだ品物の合計金額を計算し、求めることができる。	・実際のお金を使用する。 ・計算機やメモ帳を活用する。	
	いろいろな長さを測ろう	10 11	5	・定規の使い方	・定規の計測の仕方を理解し、長さをcm、mm単位で表すことができる。 ・定規を使って展開図を作り、立体を作ることができる。	・始点、終点を意識できるように、補助する。 ・マス目の測り方や線を引く始点や終点を明らかにする。	
	図形、面積	12	3	・平面図形	・三角形や四角形を構成する要素や図形間の関係を考察し、形を組み合わせて様々な形を作ることができる。	・方眼紙を活用する。頂点に印をつけてから図形を描く。 ・複数の図形を用いて、パズルにしながら組み合わせを学習する。	
3 学期	合計やお釣りを求めよう	1 2	6	・合計金額、お釣り、生活費	・商品の金額を見て、合計金額やお釣りを求めることができる。	・電卓の扱い方を一つずつ説明し、反復練習をする。 ・写真カードを使用する。	
	まとめ	3	2	・1年間のまとめ	・1年間で学習したことを確認する。	・1年間で学習したことを繰り返し、理解を深める。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A3(8人)	教科等名	数学
年間授業時数	35	使用教室	2-4教室	使用教科書			なし
曜日・校時 担当教員	火曜日	4時間目 (11:30~12:20)	MT	宇田川良行	ST		
			MT		ST		
ねらい	(1) お金や時計、暦などの基本が分かり、生活の中で活用できる。						
	(2) 基本的な加法の計算、数・量に関する問題を繰り返し行い、基本的な知識を身につける。						
	(3) 集団の中で行動する力を伸ばし、意欲的・自主的に行動できるようにする。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	指導の工夫	
1 学期	オリエンテーション	4	3	・年間の指導内容の説明 ・暦、計算、金銭、時計等 ※暦、計算は、通年で計算する。	・年間の授業の予定や内容を把握する。 ・昨年度までの学習の理解度を確認する。	・教材教具を使って、大まかな一年間の授業内容を具体的に伝える。 ・様々な教材を使って、アセスメントをとる。	
	時刻を知ろう	5 6	7	・時刻、時間、○分前、○分後、時刻表、テレビ欄	・時計を読むことができる。 ・日常生活の時刻がわかる。 ・時刻から時刻表やテレビ欄を読み取ることができる。	・模擬時計の針を動かすことで、理解を深める。 ・身近な時間割や時刻表、テレビ番組などを題材にする。	
	簡単なゲーム	7	3	・すごろくゲーム ・トランプゲーム	・サイコロの目を数えて、駒を動かすことができる。 ・マス目を正しく読める。 ・同じ数字のカードをだすことができる。	・興味関心のもてる項目を作る。	
2 学期	金銭	9 10	5	・買い物学習 ・合計金額を求める	・いろいろな金種を使ってお金を払うことができる。 ・選んだ品物の合計金額を計算し、求めることができる。	・実際のお金を使用する。 ・計算機やメモ帳を活用する。	
	いろいろな長さを測ろう	10 11	4	・定規の使い方	・定規の計測の仕方を理解し、長さをcm、mm単位で表すことができる。 ・定規を使って展開図を作り、立体を作ることができる。	・始点、終点を意識できるように、補助する。 ・マス目の測り方や線を引く始点や終点を明らかにする。	
	図形、面積	12	4	・平面図形	・三角形や四角形を構成する要素や図形間の関係を考察し、形を組み合わせて様々な形を作ることができる。	・方眼紙を活用する。頂点に印をつけてから図形を描く。 ・複数の図形を用いて、パズルにしながら組み合わせを学習する。	
3 学期	合計やお釣りを求めよう	1 2	3	・合計金額、お釣り、生活費	・商品の金額を見て、合計金額やお釣りを求めることができる。	・電卓の扱い方を一つずつ説明し、反復練習をする。 ・写真カードを使用する。	
	まとめ	3	3	・1年間のまとめ	・1年間で学習したことを確認する。	・1年間で学習したことを繰り返し、理解を深める。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A4(7人)	教科等名	数学
年間授業時数	33	使用教室	2-6教室	使用教科書			なし
曜日・校時 担当教員	火曜日	2時間目 (9:40~10:30)	MT	船田 麻里	ST		
			MT		ST		
ねらい	(1) お金や時計、暦などの基本が分かり、生活の中で活用できる。						
	(2) 基本的な加法の計算、数・量に関する問題を繰り返し行い、基本的な知識を身につける。						
	(3) 集団の中で行動する力を伸ばし、意欲的・自主的に行動できるようにする。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	指導の工夫	
1 学期	オリエンテーション	4	3	<ul style="list-style-type: none"> 年間の指導内容の説明 暦、計算、金銭、時計等 ※暦、計算は、通年で計算する。 	<ul style="list-style-type: none"> 年間の授業の予定や内容を把握する。 昨年度までの学習の理解度を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教材教具を使って、大まかな一年間の授業内容を具体的に伝える。 様々な教材を使って、アセスメントをとる。 	
	時刻を知ろう	5 6	7	<ul style="list-style-type: none"> 時刻、時間、○分前、○分後、時刻表、テレビ欄 	<ul style="list-style-type: none"> 時計を読むことができる。 日常生活の時刻がわかる。 時刻から時刻表やテレビ欄を読み取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 模擬時計の針を動かすことで、理解を深める。 身近な時間割や時刻表、テレビ番組などを題材にする。 	
	簡単なゲーム	7	4	<ul style="list-style-type: none"> すごろくゲーム トランプゲーム 	<ul style="list-style-type: none"> サイコロの目を数えて、駒を動かすことができる。 マス目を正しく読める。 同じ数字のカードをだすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味関心のもてる項目を作る。 	
2 学期	金銭	9 10	5	<ul style="list-style-type: none"> 買い物学習 合計金額を求める 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな金種を使ってお金を払うことができる。 選んだ品物の合計金額を計算し、求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 実際のお金を使用する。 計算機やメモ帳を活用する。 	
	いろいろな長さを測ろう	10 11	4	<ul style="list-style-type: none"> 定規の使い方 	<ul style="list-style-type: none"> 定規の計測の仕方を理解し、長さをcm、mm単位で表すことができる。 定規を使って展開図を作り、立体を作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 始点、終点を意識できるように、補助する。 マス目の測り方や線を引く始点や終点を明らかにする。 	
	図形、面積	12	4	<ul style="list-style-type: none"> 平面図形 	<ul style="list-style-type: none"> 三角形や四角形を構成する要素や図形間の関係を考察し、形を組み合わせて様々な形を作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 方眼紙を活用する。頂点に印をつけてから図形を描く。 複数の図形を用いて、パズルにしながら組み合わせを学習する。 	
3 学期	合計やお釣りを求めよう	1 2	3	<ul style="list-style-type: none"> 合計金額、お釣り、生活費 	<ul style="list-style-type: none"> 商品の金額を見て、合計金額やお釣りを求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 電卓の扱い方を一つずつ説明し、反復練習をする。 写真カードを使用する。 	
	まとめ	3	3	<ul style="list-style-type: none"> 一年間のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> 一年間で学習したことを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 一年間で学習したことを繰り返し、理解を深める。 	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	BI(6人)	教科等名	数学
年間授業時数	60	使用教室	2-1教室	使用教科書	くらしに役立つ数学(東洋館出版)		
曜日・校時 担当教員	火曜日	3時間目(10:35~11:25)	MT	前田 久美子	ST		
	木曜日	5時間目(13:15~14:05)	MT	前田 久美子	ST		
ねらい	(1) 生活に活かせる加減乗除の計算技術を反復して身に付ける。						
	(2) 日常生活で活かせる、金銭、時刻・時間、量について理解できる。						
	(3) 様々な図形について特徴を理解し分別できる。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	四則計算 数量の比較	通年	通年	・暗算 ・筆算 ・グラフ	・数量の処理の仕方を理解し、なれる。 ・折れ線グラフを作成でき、数値の比較ができる。	・できた数をグラフにし、意欲につなげる。 ・毎回のグラフに点数も記入し比較しやすくする。	
		4	2	・オリエンテーション	・年間で学習する内容の見通しをもつ。	・学期ごとに学習する項目を整理して理解しやすくする。	
	時刻、時間	4 ・ 5	6	・時刻表を読み取る。 ・前後の時間計算	・時刻を正しく読める。 ・時間の計算の仕方を理解する。	・具体的に時計の針を動かして理解しやすくする。 ・生活の中での利用に結び付け、イメージしやすくする。	
	概数	5 ・ 6	6	・数の切り上げ	・それぞれの位での切り上げができる。	・年齢や人数といった身近なデータを用意し、イメージしやすくする。	
	金銭	7	7	・支払い、お釣りの計算	・数値で示したちよほどの金額が支払える。 ・概数を使用した支払いで、お釣りの計算ができる。	・模擬硬貨を使用し、イメージしやすくする。 ・数字が大きくなった時は計算機を使用する。	
2 学期	平面図形	9	8	・平面図形の名前と特徴	・図形の名称、特徴を理解できる。	・作図を通して理解する。	
	空間図形	10	5	・立体を積む、並べる	・空間に立体がいくつあるか数えられる。	・円柱やブロックの具体物を使用する。	
		10 ・ 11	5	・立体図形の展開図	・立体図形の展開図を作図できる。	・作成された展開図を組み立て、立体からの展開図をイメージしやすくする。	
	数量の変化	12	8	・グラフの種類と特徴	・グラフの種類と特徴を理解できる。	・グラフを作成することで理解につなげる。	
3 学期	長さ	1	3	・計測、計算	・計測した長さについて数値で表し、加減法で計算できる。	・メジャーを使用し、視覚的に理解しやすくする。	
	文章問題	2	5	・文章問題での立式	・文章を読んで簡単な四則計算の式を立てられる。	・四則計算のどれになるかを考えることに重きを置くため、立式のみ行う。計算は計算機を使用する。	
	まとめ	3	5	・時刻、時間 ・金銭 ・図形	・一年間行った内容を振り返り、再度理解できる。	・前回行った内容と同じ展開で振り返る。	

令和6年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	B2(6人)	教科等名	数学
年間授業時数	62	使用教室	2-2教室	使用教科書	くらしに役立つ数学(東洋館出版)		
曜日・校時 担当教員	火曜日	2時間目(9:40~10:30)	MT	前田 久美子	ST		
	金曜日	5時間目(13:15~14:05)	MT	前田 久美子	ST		
ねらい	(1) 生活に活かせる加減乗除の計算技術を反復して身に付ける。						
	(2) 日常生活で活かせる、金銭、時刻・時間、量について理解できる。						
	(3) 様々な図形について特徴を理解し分別できる。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	四則計算 数量の比較	通年	通年	・暗算 ・筆算 ・グラフ	・数量の処理の仕方を理解し、なれる。 ・折れ線グラフを作成でき、数値の比較ができる。	・できた数をグラフにし、意欲につなげる。 ・毎回のグラフに点数も記入し比較しやすくする。	
		4	2	・オリエンテーション	・年間で学習する内容の見通しをもつ。	・学期ごとに学習する項目を整理して理解しやすくする。	
	時刻、時間	4 ・ 5	6	・時刻表を読み取る。 ・前後の時間計算	・時刻を正しく読める。 ・時間の計算の仕方を理解する。	・具体的に時計の針を動かして理解しやすくする。 ・生活の中での利用に結び付け、イメージしやすくする。	
	概数	5 ・ 6	7	・数の切り上げ	・それぞれの位での切り上げができる。	・年齢や人数といった身近なデータを用意し、イメージしやすくする。	
	金銭	6 ・ 7	7	・支払い、お釣りの計算	・数値で示したちよほどの金額が支払える。 ・概数を使用した支払いで、お釣りの計算ができる。	・模擬硬貨を使用し、イメージしやすくする。 ・数字が大きくなった時は計算機を使用する。	
2 学期	平面図形	9	8	・平面図形の名前と特徴	・図形の名称、特徴を理解できる。	・作図を通して理解する。	
	空間図形	10	5	・立体を積む、並べる	・空間に立体がいくつあるか数えられる。	・円柱やブロックの具体物を使用する。	
		10 ・ 11	5	・立体図形の展開図	・立体図形の展開図を作図できる。	・作成された展開図を組み立て、立体からの展開図をイメージしやすくする。	
	数量の変化	12	7	・グラフの種類と特徴	・グラフの種類と特徴を理解できる。	・グラフを作成することで理解につなげる。	
3 学期	長さ	1	4	・計測、計算	・計測した長さについて数値で表し、加減法で計算できる。	・メジャーを使用し、視覚的に理解しやすくする。	
	文章問題	2	6	・文章問題での立式	・文章を読んで簡単な四則計算の式を立てられる。	・四則計算のどれになるかを考えることに重きを置いたため、立式のみ行う。計算は計算機を使用する。	
	まとめ	3	5	・時刻、時間 ・金銭 ・図形	・一年間行った内容を振り返り、再度理解できる。	・前回は行った内容と同じ展開で振り返る。	